

信濃川大河津分水 あんなこと！こんなこと！



作品は無題ですが、合流しながら荒れ狂う信濃川の洪水と、それを的確に調節する大河津分水が制作イメージとなっています。

(説明版より)

～資料館の陶壁について～

信濃川大河津資料館の1階奥の方にある左写真の陶壁、皆さんはご存知でしょうか。

展示品の横にある説明版を見ていただければ、おおよその内容・経過・作者等はお分かりいただけると思いますが、この陶壁は、信濃川・千曲川・犀川治水百年記念事業の一環として、昭和53(1978)年にオープンした信濃川大河津資料館の玄関ホール(当時の玄関の形跡は現在も残存)を飾るために設置されたもので、当時の位置・姿のまま保存・展示されています。

平成14(2002)年、信濃川大河津資料館としてリニューアルオープンするにあたり、玄関の場所を移動したことや、周辺の新しい展示品との整合を図ることなどにより、新しい玄関ホールや3階・4階への移動など、陶壁の展示位置について様々な検討がされました。

しかし、移動による損傷・損壊などのリスク回避のため、設置当時の状態で保存することが最終的に決定されました。

リニューアル前の資料館をご存知の方は、陶壁の前に立って当時の導線を思い浮かべて見るのも良いかもしれません。

なお、陶板の作者 加藤 重高氏は平成25(2013)年にご逝去されています。

(文責:野原 永吉)

イベント報告

第1回 水辺の生き物観察会

- 日時:令和6年6月15日(土) 9:00~10:30
- 参加者:35名(10組)
- 場所:大河津分水公園 体験水路
- 共催:NPO法人水環境技術研究会・Love River Net



毎年、大人気の水辺の生き物観察会に多くの方がご参加くださいました。天気はとても良かったのですが気温が高くなる予報でした。まだ暑さに慣れていないこともあるので、熱中症対策を十分に行いながら開始しました。川に入る際の注意事項や水中の生き物を捕まえるコツをスタッフからレクチャーを受けて、いざ川の中へ。川が濁っていたため足元が見えないので、最初は怖がっていたようですが、慣れてくると楽しそうに自ら川の中に入っていました。魚はすばいので、なかなか網に入りませんが、エビやザリガニは比較的捕まえることができました。暑さ対策で途中休憩を何回か挟みながら続けましたが、後半は休憩時間になっても、なかなか川から上がって来ない子がちらほらと。それほど、夢中になって捕まえていたようです。最後に魚に詳しいスタッフから捕れた生き物の解説をしていただきました。特定外来種や固有種の生態、捕まえた生き物を家で飼う際の注意事項を説明して観察会を終了しました。



第2回 水辺の生き物観察会

- 日時:令和6年7月21日(日) 9:00~10:30
- 参加者:40名(11組)
- 場所:大河津分水公園 体験水路
- 共催:NPO法人水環境技術研究会・Love River Net

2回目の生き物観察も大盛況でした。第1回目に参加された親子や昨年参加された親子のリピーターが多かったです。前回と同様に気温が高くなることが心配でしたが、曇り空から時折日が差す程度だったので、日光の暑さは軽減され、風が吹いていたこともあり、警戒していたほどの暑さではありませんでした。子供達は川の中に入ることに慣れていないので、川底に気を付けながらも水面を覗き込んで生き物を捕まえていました。何人かはすばしっこいウグイ等を捕まえていました。大人も童心に戻ったかのように子供と一緒に捕まえようと一生懸命でした。最後に仕掛けた網を引き揚げ恒例イベントでは、大きなライギョ(カムルチー)とギギがかかっていました。こんなに大きな魚が体験水路にいることに驚いていました。今回も事故も無く、体調を崩す人も無く、無事に終わることができました。ご協力いただいたスタッフの皆さんありがとうございました。



イベント案内



残り
わずか

第3回 水辺の生き物観察会

毎回、満員御礼の『水辺の生き物観察会』の最後の回となります。まだ少し空きがありますので、お申込みはお早めに！(事業部)

- ◇日時:令和6年9月8日(日) 9:00~10:30
- ◇定員:20名(小学生又は未就学児は保護者同伴)
- ◇参加費:無料
- ◇集合:信濃川大河津資料館1階ロビー
- ◇持ち物:魚捕り網、バケツ等(お持ちでない方はこちらで用意します)、飲み物
- ◇服装:濡れてもよい服装(着替えがあると安心です)、脱げないサンダル、帽子
- ◇申込締切:9月7日(土)定員になり次第、締切ります。
- ※小雨決行。天候により中止になる場合があります。

ご協力
下さい

庭木の剪定

資料館敷地内の庭木の剪定とプランターの整備の作業を一緒にやりませんか?ご協力いただける方、募集しています。ご参加いただける方は事務局にご連絡ください。(支援部)

- ◇日時:令和6年10月5日(土)
9:30~11:30
- ◇集合:信濃川大河津資料館 玄関前
- ◇持ち物:手袋、剪定道具がある方はご持参ください。
- ※雨天中止

第6回

大河津分水 周辺施設めぐり 『秋の大河津分水歴史探検Ⅰ』～新旧洗堰～

信濃川を調節する洗堰を中心に、堰の操作室を見学したり昔の洗堰のゲートにくぐったり、大河津分水の歴史を学びながら楽しめるコースです。ご参加希望の方は事務局へお申込みください。(事業部)

- ◇日時:令和6年10月5日(土) 13:30~15:00
- ◇定員:15名
- ◇参加費:無料
- ◇集合:信濃川大河津資料館1階ロビー
- ◇コース(約1.5km):信濃川大河津資料館 → 旧洗堰 → 大河津出張所(操作室) → 石碑 → 洗堰 → 大河津分水公園(魚道観察窓) → 旧洗堰 → 信濃川治水紀功碑 → 信濃川大河津資料館
- ◇ナビゲーター:小黑 憲雄さん



普段は入れない操作室の中を見学できます。

第7回

大河津分水 周辺施設めぐり
『秋の大河津分水歴史探検Ⅱ』～新旧可動堰～

分水路を調節する堰の歴史をめぐります。旧可動堰に入れるかも！？爽やかな秋風を感じながら自在堰～旧可動堰～可動堰、分水路の100年をたどってみませんか。ご参加希望の方は事務局へお申込みください。(事業部)

◇日時:令和6年10月6日(日) 10:00～11:30

◇定員:15名

◇参加費:無料

◇集合:信濃川大河津資料館1階ロビー

◇コース(約1.5km):信濃川大河津資料館2階展示室 → 旧可動堰 → 自在堰跡 → 可動堰 → 石碑 → 信濃川大河津資料館

◇ナビゲーター:野原 永吉さん



普段は入れない旧可動堰を
間近で見学できます。

【周辺施設めぐりに参加される方へ】お申込みは開催日の3日前までに事務局へ。定員になり次第締め切ります。

※小雨決行(荒天時は中止)、天候等によりコースが変更になる場合があります。

※動きやすい服装、靴、雨天時の雨具の準備をお願いします。水分補給は各自でお願いします。

日帰り

県内河川探訪(バスツアー)
『新潟県砂防発祥の地と親鸞ゆかりの地巡り』(会員限定)

日本一の地すべり多発地帯とされ新潟県砂防発祥の地でもある上越地方で、地すべり資料館や登録有形文化財の砂防堰堤群などを訪ね土砂災害対策の重要性を学びます。また、上越は浄土真宗の宗祖「親鸞」配流の地であり点在するゆかりのスポットを観光ガイドとともに巡ります。参加希望の方は事務局へお申込みください。

(事業部)

◇日時:令和6年10月7日(月) 8:30～16:30

◇定員:20名程度

◇参加費:ひとり2,000円程度(昼食代)

◇集合:大川津ふれあいセンター

◇申込締切:10月1日(火) 定員になり次第、締め切ります。

※参加者には別途お知らせを送付します。



万内川砂防堰堤
(画像:新潟県HPより)



五智国分寺
(画像:(公社)上越観光コンベンション協会より)

◇行程:大川津ふれあいセンター(集合) → 地すべり資料館(妙高市板倉区) → 万内川砂防堰堤群(妙高市西野谷地内) → 昼食(松風園「藤作 別館」) → 五智歴史の里会館(上越市国府) → 食と農のテーマパーク あるるんの杜(上越市大道) → 大川津ふれあいセンター(解散)

令和の
大改修

大河津改修現場見学会(会員限定)

大河津分水路改修工事現場を見学します。信濃川河川事務所職員の方から工事の進捗状況を詳しくご案内いただきます。ご参加希望の方は事務局へお申込みください。(事業部)

◇日時:令和6年10月15日(火) 13:30～15:30

◇定員:20名程度

◇参加費:無料

◇見学場所:にとこみえ～る館、新第二床固工事現場、山地部掘削 等(天候によりコースが変更になる場合があります)

◇申込締切:10月11日(金) 定員になり次第、締め切ります。

※歩きやすい靴、雨具等をご準備ください。



開催
予告

信濃川大河津資料館友の会講演会

今年は7.13水害から20年になります。20年前とは変わり、異常気象による集中豪雨が頻繁に起きてる現在。過去の教訓から学び、今後起こりうる災害に備え、いまだ一度危機管理意識を高めましょう。河川の防災・治水対策と気象の観点から、お二方の講師をお招きして開催します。会員以外の方もご参加いただけます。プログラム等の詳細は10月発行の次号たより83号でお知らせします。(事業部)

◇日時:令和6年11月30日(土) 14:00～(開始時間に変更になる場合があります)

◇定員:200名

◇参加費:無料

◇会場:燕市分水公民館1階大ホール(燕市分水町2丁目5-1)

◇講師:木村 勲 様(北陸地方整備局 河川部長)

金内 正文 様(新潟地方気象台 防災管理官)

※講演会終了後に懇親会兼忘年会を『割烹 やま友』で開催する予定です。

※当講演会は(一社)建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラムを申請予定です。

夏季
限定

麦茶いかが
ですか?



暑い日が続いています。熱中症対策として資料館にて麦茶を無料で提供しています。お立ち寄りの際、ご利用ください。

場所:資料館1階

受付カウンター脇

期間:8月末まで

※展示室内への持ち込み
ご遠慮ください。

信濃川大河津資料館インフォメーション

信濃川・大河津分水 写真コンテスト作品募集



越後平野に恵みをもたらす信濃川、治水の要として私達の暮らしを守る大河津分水路について、その魅力を広く紹介しもっと身近に感じていただけるよう、これらを題材にした写真を募集します。

【部門】信濃川下流部門

信濃川中流及び魚野川部門

大河津分水部門

ジュニア部門



信濃川河川事務所HP

【応募対象】一般(ただし、アマチュアに限る)

【応募期間】令和6年7月1日(月)

～10月1日(火)必着

【応募先】信濃川河川事務所 流域治水課

(〒940-0098 長岡市信濃1-5-30)

または、新潟県内のフジカラー取扱店

※詳細はチラシまたは、信濃川河川事務所、信濃川大河津資料館HPをご覧ください。

主催 信濃川改修期成同盟会、信濃川・中ノ口川治水事業促進期成同盟会、大河津分水改修促進期成同盟会、信濃川河川事務所、信濃川下流河川事務所、NPO法人信濃川大河津資料館友の会

随時
募集中

友の会会員の皆様へ 資料館ガイドを一緒にしませんか?

資料館に来られたお客様に大河津分水の魅力を伝えるガイドをしてみませんか?大河津分水について学びながら、一緒に盛り上げていただける方を大募集しています。未経験の方でも大丈夫です。研修をしながら徐々に慣れていただきます。ちょっとでも興味がある方は事務局へご連絡ください。1回/月から調整させていただきます。

OHKOUZU day

主催 信濃川河川事務所

1922年8月25日に通水した大河津分水に感謝する1日として、見学会や資料公開を行うイベントを令和4年度から開催されています。今年も特別なプログラムが催されます。

【プログラム】

☆バーチャル見学会 14:00～16:00 会場:大河津出張所

「令和の大改修」の工事現場がライブ中継され、現場の様子を担当者が解説します。また、操作室も見学できます。※事前申込 定員40名

☆大河津分水ナイトツアー 18:00～19:00

信濃川大河津資料館からの夕景、ライトアップされた洗堰等をガイド解説付きで見学できます。※事前申込 定員40名

【同時開催】

☆大河津分水資料展示 8/23(金) 9:00～16:00

長さ3mの100年前の計画図や「通水セリ」と記載された通水当時の水位記録などを資料館にて特別展示。

☆堰のライトアップ 8/23(金)～9/1(日) 18:00～21:00

洗堰と可動堰をライトアップします。

【申込方法】メールまたは二次元コード

メールでの申込の場合

shinanogawabousai@gmail.com

下記情報を記載し送信

①代表参加者名(フリガナ)②電話番号③メールアドレス

④住所⑤同伴者名(フリガナ)



二次元コード
での申込み

【事務局連絡先】

〒959-0123 燕市大川津1215-7

【TEL】080-9876-3683(事務局)

【FAX】0256-97-3682

【Mail】ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp

【ホームページ】https://ohkouzu-tomo.org/

【Facebook】

https://www.facebook.com/ohkouzuTOMO/



流域治水
オフィシャルサポーター

